

# 魚の城下町

みんなが主役のまち

## 知床グループイングリッシュ 8年ぶりに全国の舞台へ

町内の催しには欠かせない存在となっている知床グループイングリッシュが、9月23日に行われた全道大会で金賞を獲得。来年2月に開催される全国大会へ8年ぶりに出場することが決定し、表敬訪問されました。知床グループイングリッシュは現在、小学2年生から一般までの幅広い年齢層14名で活動中。過去の全国大会出場経験もあり、活躍が期待されます。演奏を通して、音を届けるだけでなく、目でみて楽しませてくれるステージが印象的な「知床グループイングリッシュ」のメンバーに町民皆さんでエールを。





町の  
知床らうすの

# 特産品が旨い！

～届け！全道・全国の食卓へ～

羅臼町は豊富な魚介類が獲れる日本でも有数の漁師町です。なかでも、最高級「羅臼昆布」やブランド銀毛鮭「羅皇」、船上活メされた「鱒」、脂のりが抜群の「羅臼ほっけ」、濃厚な味が自慢の「エゾバフンウニ」、流水の海で最盛期を迎える「スケトウダラ」は、全国の料亭や寿司屋はもとより、多くの家庭で嗜まれています。

しかしながら、日本近海から回遊する魚介が多い羅臼の前浜では、気象の変化等様々な事象を受け、近年、漁獲高が伸び悩んでいるのも事実です。

そのような中、町内の水産加工場では、限りある水産資源や未活用の魚介類に最大限の付加価値をつけ、あるものは高級志向の逸品として、またあるものは親しみやすい家庭でのおかずやおつまみ等として提供するため、特産品の研究・開発・製造に日々取り組まれています。



## 「知床らうすブランド認証品」で付加価値向上 「羅臼のふつう」は、日本の「ごちそう」

羅臼町は、町内で生産・製造された特産品に、さらに付加価値をつけるため、「知床らうすブランド認証制度」に取り組んでいます。これは、羅臼町の農林水産物ならびにその加工製造品の中でも優れたものを「知床らうすブランド認証品」として発信することにより差別化を図り、知床らうすの魅力を全国に知ってもらうことで地域振興につなげていくものです。

このブランドシンボルは、「自慢の海の幸を通して笑顔をお届け」のために、羅臼の「羅」の字をベースに、口と舌をデザインすることで、羅臼にふれあい、羅臼が育む食のおいしさを感じてもらい、人々を笑顔にしたいという思いが込められています。「羅臼のふつう」は、日本の「ごちそう」をキャッチコピーに、道内外の物産店やイベントにて広くPRされています。



知床らうすの特産品を広めるために！

商品はただ店頭に並べておくだけでは広がりません。自社製品を売り込むことやPR販売してくださる方々等の活動や協力が不可欠です。羅臼町には、町内外にたくさん羅臼ファンや故郷らうす会、羅臼町に所縁がある方々があり、それぞれの立場で羅臼町を支え、知床らうすは旨いのために様々な活動を行っています。

### ●第4回羅臼×十勝フェア食の祭典

(令和元年10月30日 ホテルライフォート札幌)

羅臼出身の里館氏が総料理長を務める、ホテルライフォート札幌が主催する、羅臼の海産物と十勝の野菜や肉がコラボした料理がテーブルを埋め尽くす食の祭典です。会場のホテル内ライフォートホールで、知床らうす特産品販売振興会(会長西家祐一氏)が、物産店をオープンさせました。多くの来場者が料理に舌つづみを打ち、気に入った料理があれば、その場で購入いただく姿が印象的でした。



### ●東京都庁PRイベント 「北海道・知床らうす食と観光フェア」

(令和元年10月23日～27日  
東京都庁内全国観光PRコーナー)

根室振興局が主催となり東京都庁内にある「全国観光PRコーナー」を利用して、1市4町の食と観光を広域的にPRすることを目的に実施されました。これには、5日間延べ9名の東京らうす会の方々に販売員として協力いただきました。開始2日間で完売する商品がでるほどの盛況ぶりでした。今回は、羅臼町として現地へ出向くことができなかったところですが、快くご協力いただいたことに感謝します。



### ●第31回北海道フェアin代々木

(令和元年10月3日～6日 東京都代々木公園)

「北海道の旨いを全国に！」をコンセプトに、(株)北日本広告社がプロデュースするグルメイベントです。イートインを基本として、道内の有名店や地元の隠れた人気店の味をそのまま直送し、出来立てアツアツをその場で食することが出来ます。本イベントには長年、東京らうす会の皆さんが出店者として参加され、羅臼の顔として特産品の販売PRを行っています。



### ●九州地方における物産展

(平成30年11月27日～12月3日  
福岡コンベンションセンター他)

知床らうす特産品販売振興会が福岡・熊本市内のリゾートホテルと連携し、参加した会員5社により、羅臼の魅力発信と各社商談会を目的とした事業が展開されました。特産品の売り込みと合わせ、ふるさと納税の寄付者獲得を目的としたPRも行っていました。



羅臼産品のための

展示即売会のお知らせ

知床ブランド認証品を町民の方々に知っていただき食べてもらうため、今年も展示即売会を開催します。今年で3回目を迎える本即売会は、大変好評で多くの町民の方々にぎわいます！  
ホッケやめんめの一夜干し、バラ明太子、さけ醤油いくら、とろろ昆布等おなじみの特産品が特別価格・1日限りで販売されます。お正月のごちそうに、夕飯のおかずにも、お歳暮に：ぜひこの機会にご利用ください。※詳しくは本日発行の町政だよりをご覧ください。

(1) 日時 令和元年12月1日(日) 9時～13時

※商品がなくなり次第終了します。

(2) 会場 羅臼町役場1階会議室

(3) 商品 さけ醤油いくら・バラ明太子・各種一夜干し・昆布製品・醤油・昆布だし・スモークサーモン・スモークたらこ・鮭切り身等々



# 長年の功績をたたえて

## 令和元年度 羅臼町表彰式

11月8日（金）に羅臼町商工会において「羅臼町表彰式」が行われました。

この表彰は、それぞれの分野において、町政の進展に多大な貢献を賜りました方々に対し、長年の功労を顕彰するものであります。

なお、受賞者は次の方々です。

（順不同・敬称略）

### ❖ 貢 献 賞 ❖

#### ■自治貢献賞

（自 治）坂 本 志 郎

（自 治）小 野 哲 也

#### ■社会貢献賞

（社会事業）佐 藤 淳 子

（社会事業）松 原 尚 子

（社会事業）山 本 勤



令和元年度

# 「税に関する作品」表彰式

羅臼町と根室税務署合同による小・中・高校生を対象にした「税に関する作品」の表彰式が11月14日（木）に行われました。「税に関する作品」の募集は、租税教育の一環として次代を担う児童・生徒に税への理解と関心を持ってもらうことを目的に羅臼町（羅臼町租税教育推進協議会）や国税庁及び関係団体の主催により実施されているもので、羅臼町内からは昨年を上回る総数192名の応募があり、主催団体ごとにそれぞれ厳正な審査を経て、次のとおり入賞者が決定し、この日の表彰となりました。各入賞者は次のとおりです。おめでとうございます。

## 羅臼町（羅臼町租税教育推進協議会）主催

### ＜羅臼町「高校生の税に関する作文」＞

応募総数28名（羅臼高等学校1年生）

最優秀賞…不動 美優さん／優秀賞…福士 大透さん・川端 歩佳さん  
佳作…松田志央奈さん・平藤 悠月さん



### ＜羅臼町「中学生の税に関する作文」＞

応募総数41名（知床未来中学校3年生）

最優秀賞…本見 弥佳さん／優秀賞…本間 結衣さん・福田 侑那さん  
佳作…望月あゆこさん・加賀谷夏希さん



### ＜羅臼町「中学生の税に関する標語入りポスター原画」＞

応募総数29名（知床未来中学校2年生）

最優秀賞…石田絆良々さん／優秀賞…伊藤 小町さん・佐藤 努夢さん  
佳作…山口 希空さん・鈴木 新菜さん



## 根室税務署所管（主催：税を考える週間推進協議会、根室地方法人会女性部、全国納税貯蓄組合連合会・国税庁、根室間税会）

### ＜小学生の「税に関する書道」＞ 根室管内応募総数16校／645点、うち羅臼小9点・春松小9点

羅臼町長賞…矢野 太一さん（羅臼小6年）  
根室税務署長賞…濱崎 佳志乃さん（春松小6年）

### ＜小学生の「税に関する絵はがき」＞ 根室管内応募総数7校／14点、うち羅臼小2点

優秀賞…斉藤 颯大さん（羅臼小5年）  
奨励賞…安田 桃花さん（羅臼小6年）

### ＜中学生の「税についての作文」＞ 根室管内応募総数2校／44点、うち知床未来中41点

全国納税貯蓄組合連合会優秀賞…加賀谷 夏希さん（知床未来中3年）  
根室税務署長賞…本見 弥佳さん（知床未来中3年）

### ＜「税の標語（中学生）」＞ 根室管内応募総数7校／405点、うち知床未来中74点

北海道間税会連合会会長賞…川端 雪菜さん（知床未来中1年）  
同上…三好 志織さん（知床未来中1年）  
根室税務署長賞…遠嶋 歩さん（知床未来中1年）



# 入れ歯のお手入れ、どうしていますか？

入れ歯を使っている人に「入れ歯、磨いていますか？」と聞くと「はい」と答える人がほとんどです。「歯ブラシでこすって磨いていますか？」と聞くと「いやいや、洗浄液に入れてるから」という答えをよく耳にします。入れ歯を磨くとは、どういうことでしょうか？

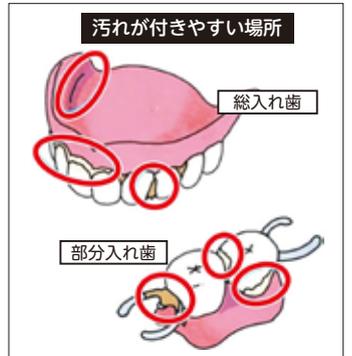
洗浄液に浸けると99.9%除菌！と効果の高さをコマーシャル等で見聞きしますが、実は洗浄液に浸けるだけではダメなのです。入れ歯についている細菌は、「バイオフィルム」という膜に覆われていて、酵素が効きにくくなっています。つまり、洗浄液に浸ける前にその膜を壊す必要があります。

膜を壊すにはどうしたらよいかと言うと、歯ブラシでしっかりこすることです。

## 〈磨き方のポイント〉

- ①水で流しながら歯ブラシでこする。
- ②入れ歯のくぼみ（入れ歯の歯と歯の間、金具等）は念入りに。
- ③歯みがき粉は付けない。
- ④入れ歯を熱湯に浸けたり、かけたりしない。

入れ歯も口の中も時間と共に変化していきます。調子が悪くなくても、1年に1回は歯科医院で診てもらうことも必要です。きちんと毎日お手入れをして、いつまでも美味しく食べられる口作りをしていきましょう。



10月末現在の特定健診受診率  
対象数：1,407名 受診者数：245名 受診率：17.4%

羅臼町役場 保健福祉課  
TEL 87-2161

# 子育て情報ひろば ~すくすく~

ありんこは毎日月～金  
9:30～11:30まで  
火・水は午後も開放！



毎日、2ヶ月の赤ちゃんから3才のお子さんが20名ほど遊びにきてくれます。ママから離れないのも束の間：お友達のそばで遊びだします。ママ達は様子を見ながら育児の情報を得ています。ママ達の会話から笑い声が響きます。そのなかで子ども達も安心感をもち遊びます。しあわせつて…この瞬間の積み重ねだと。みなさん、癒しの『ありんこ』へどうぞお立ち寄りください。

★おともたちが  
たくさん★

## ♪12月・1月のありんこ情報♪

☆ありんこ広場(0歳～3歳対象) ☆すくすく広場(1歳未満対象・妊婦さんの見学可) ☆のびのび広場(2歳～3歳対象)

12月2日(月) ママの日♪	12月6日(金) すくすく広場	12月11日(水) クリスマス会
12月13日(金) かもめ号読み聞かせ	12月18日(水) ありんこ広場	12月20日(金) のびのび広場
12月22日(日) パパの日	12月25日(水) ありんこ広場	
1月6日(月) ママの日♪	1月8日(水) ありんこ広場	1月10日(金) すくすく広場
1月15日(水) ありんこ広場	1月17日(金) かもめ号読み聞かせ	1月22日(水) ありんこ広場
1月27日(月) 計測	1月29日(水) ありんこ広場	1月31日(金) のびのび広場

\*クリスマス会が12月11日(水)にあります。社協からサンタさんがプレゼントを届けてくれます。

\*パパの日はパパとお子さんで遊びに来てください。

\*毎週火曜・水曜日の13時～16時30分まで一時預かりを行っています。事前にお申込み下さい。

\*問い合わせ先：羅臼町子育て支援センター『ありんこ』Tel.88-1515



# 知床らうす国保診療所通信

～みんなで育む・みんなの診療所～

令和元年9月25日（水）羅臼小学校を会場に地域医療講演会が開催されました。  
今回は、診療所所長木島真先生の講演内容をご紹介します。

## 「アリとキリギリス～薬より生活習慣～」

最初に結論を申し上げますと、生活習慣病を発症すると、治療をしても運命はあまり変わりません。

生活習慣病は長期の生活習慣の結果であり、起こってからの是正は困難です。特に薬物治療で治ることはありません。

高血圧と脳卒中に関するある研究があります。「80歳以上で血圧が170/90。高血圧の治療をすると脳卒中になる割合は年に1.24%。一方、治療しない場合に脳卒中になる割合は年に1.77%。血圧正常でも脳卒中になる割合は年に0.6%。」このデータを羅臼町に当てはめてみると、羅臼町の80歳以上の高血圧の人は約200人。治療すると年間2～3人が脳卒中に。治療せずに放置すると年間3～4人が脳卒中に。80歳以上の血圧正常な150人のうち年間1人が脳卒中になる計算になります。

糖尿病のある研究では「HbA1c（ヘモグロビンA1c）6～7を目指した積極的治療をすると年間1,000人中41人が合併症になり、HbA1c13程度の食事療法のみでは年間1,000人中46人が合併症になる。」というデータがあります。羅臼町に当てはめてみると、糖尿病患者は約400人います。HbA1c 6～7を目指した厳しい治療を続けても合併症になる人は年間18人。ほぼ食事療法のみでも合併症になる人は年間16人になる計算になります。

これらの2つのデータからわかるように、治療をしてもしなくてもそれほど将来の重病の発症率は減らせません。最初に申し上げた通り「運命はあまり変えられない」ということです。

「アリ」のように生活習慣病にならないため医学的に模範的な生活を送るか、「キリギリス」のように健康問題を気にしないで毎日を過ごすかは、どちらが正しくてどちらが誤りということはありません。

自分にとって納得のいくように生活してください。

### 当日予約制度変更のお知らせ

当診療所の外来受診は予約優先としています。令和2年2月1日より予約せず来院された患者様は、窓口での当日予約は出来かねます。来院される前に**電話で予約**されてから受診していただきますようお願い致します。なお、救急患者様につきましては早めの診療対応を致します。



## 木島所長より Vol.3

高血圧、糖尿病、脂質異常症といった生活習慣病はそれだけでは症状はほとんどありませんが、時間をかけて血管などを徐々に破壊していき、将来に心筋梗塞や脳卒中といった病気を起こしやすくなってしまいます。

また、喫煙もたばこに含まれる数多くの化学物質によって、時間をかけて血管などを破壊していき、将来に心筋梗塞や脳卒中といった病気を起こしやすくします。

それを防ぐには、食事や運動の習慣を変えるのが大事だと言われています。生活習慣を正すことで一定割合回復しますが、薬物療法は生活習慣病を治すことはできません。将来に上記の病気が起こる確率を下げるだけです。また、禁煙がそれらの薬物療法よりも有効なことがわかっています。

～予約・お問い合わせ～ 知床らうす国保診療所 TEL87-2116



# みんなが主役 第49回 羅臼町 総合文化祭

※ヲタ芸とは…コンサートなどにおいてファンが繰り広げる、独特な動きを伴う踊りや掛け声のこと。語源は「アイドルオタクの芸」の略  
※ウィキペディアより引用

例年、会場として使用していた羅臼町公民館が解体される中、羅臼小学校と知床未来中学校を会場に11月1日（金）から4日（月祝）の4日間の日程で開催されました。

開催が不安視される中、今年度も多くの方々に携わっていただき、無事開催することが出来ました。

今回は展示会場で一際注目を集めた酒場麦太郎さん、町民小劇場で初出演のラルク（バンド演奏）、メスタス（ヲタ芸\*）のみなさんに取材しました。

## 【酒場麦太郎さん】



酒場麦太郎さん  
自身の作品を手に撮影、本人の意向により本名は伏せております。

### 1 絵を描き始めたきっかけは？

高校生の頃、同級生とバンドを組み、好きなアーティストの影響を受け、絵も描き始めました。

本格的に取り組み始めたのは、羅臼に戻ってきた10年ほど前からです。

### 2 出展してみた感想は？

仕事で関わるお客さんから勧められて昨年からは出展しましたが、色々な方に声をかけられるようになりました。その後、Tシャツのデザインの依頼を受けるようになり、活動の幅も広がりました。

### 3 今後の活動について

多くの方に見てもらいたいですし、いずれは個展も開催してみたいですね。

## 【ラルク(バンド演奏)、メスタス(ヲタ芸)のみなさん】

### 1 それぞれの活動のきっかけは？

- ◆メスタス…メンバー数人が中学生の頃から始めて、高校入学後、現メンバー5人で活動するようになり、これまで羅高祭に2度出演しました。
- ◆ラルク…バンド経験の無いメンバーが集まり、今年の羅高祭に合わせバンドを組みました。



- ◆L'Arc (ラルク) … [後列左から] 村田 涼綺、鹿又 拓矛、入谷 啓太、福山 想生、安達 玲成 [中列中央] 小野 雷太
- ◆Mestres (メスタス) … [前列左から] 三河 良輔、大友 一希、川口 颯太、吉田 遥稀、天神 駿哉  
(敬称略、全員羅臼高校生)

### 2 出演してみた感想は？

「(みんな声をそろえて) 楽しかったですっ!!」

今後も出演出来る機会があれば、ぜひ出演したいですし、多くの方に観てもらいたいです。会場には同級生もたくさん来てくれて嬉しかったです。中学生のみなさんにも観てもらい、興味や関心を持ってもらえると嬉しいです。

今後も  
それぞれの  
活動に注目  
ですね!

さて、来年度、総合文化祭は50回の節目を迎えます。

みなさん誰もが主役となる場です。

この機会に出展者、出演者、そして支援者（スタッフ）として携わってみませんか？

**お問い合わせは公民館（電話：87-2004）まで**

# ブックスタート事業10周年!

## 記念事業 人形劇公演&ワークショップ

ブックスタート事業開始から10周年を記念して、11月3日(日) 羅臼小学校多目的ホールで、人形劇公演を開催しました。札幌の「おたのみ劇場カウチョス」の公演「こまめちゃん」を約70名の親子が鑑賞しました。



### マリオネット作ったよ!

糸で人形を操るマリオネットの公演を初めて見た子どもたちは、目をキラキラさせ、劇に釘付けでした。午後のワークショップでは、ガウチョスのお二人に教えていただき、紙コップでマリオネットを作りました。約30名の子どもたちが1時間真剣に取り組み、可愛い動物のマリオネットを完成させました。羅臼町内で手作りのマリオネット劇場が流行るかもしれないですね!



### 「こまめちゃん」が教えてくれたこと...

東欧民話を原作とした人形劇「こまめちゃん」は、小さな小さな男子「こまめちゃん」がお父さんにお弁当を届けるために市場まで行く間、泥棒たちに出くわしたり、おなかをすかせたおじいさんにお弁当をあげてしまったり! ドキドキハラハラの冒険を描いています。

そんなこまめちゃんが、やっとお父さんに会えた時、道中あったことをせきを切ったように話し始めます。お父さんはあいづちをうちながらじつくりと耳を傾けます。

おじいさんにお弁当をあげてしまったことも、人助けをして偉かったとほめるのです。

子どもの心に寄り添い、優しい行いを心から褒めるお父さんに、乳幼児期の子育てに大切な姿を見せてもらいました。

## ブックスタートって何?

## 乳幼児期の親子の関わりに絵本を

思春期(自立)を見通した子育ては、乳幼児期の大人の関わり方が基礎になります。こまめちゃんのお父さんのように、大人が子どもの心に寄り添いながらお話しを聞いてあげること、褒めてあげること、遊びきる体験などを通して自己肯定感を育てることが大切と言われます。将来の自発性やあきらめない力を育てるには、乳幼児期の関わり方が大切。

絵本を通じて会話をしたり、抱っこのおもちゃが伝わることで、親子共有の絵本体験が心に残ります。それはいつか家族の宝物に!

- ◆目的…赤ちゃんと保護者が、絵本を介してゆっくり心ふれあうひとときを持つ、きっかけをつくります。
- ◆対象…羅臼町役場保健福祉課が行う乳幼児相談会の対象者。(4か月~7か月児)
- ◆方法…司書が読み聞かせをし、一組ずつの親子に絵本を開く楽しさを体験してもらい、絵本を贈ることで家庭でもすぐ実践できるようにします。
- ◆図書室利用をすすめるバッグ  
…ブックスタート体験の証として、バッグをプレゼントしています。図書室の利用促進につながっています。

★ボランティアで10年間、バッグを縫い続けて下さった本町四ツ屋由紀子さんに心より感謝申し上げます。

優しい心や思いやり 読み聞かせ 読書や会話で育てよう

# あしたへつながる防災知識

第18弾

## 冬季の雪害について

11月も終わりを迎え、これから本格的な冬が始まる時期となりました。今回は、冬季に発生する雪害について紹介したいと思います。

全国の雪による事故で最も死者数が多いのは、暴風雪や雪崩などではなく、実は除雪中の事故によるものがほとんどです。過去には年間で除雪中による死者数が雪による事故全体の約8割を占めた年もあります。

除雪中の事故にはどのようなものがあり、被害に遭わないようにするためにはどのような点に注意して除雪を行えばいいのでしょうか。

### 除雪中の事故はこんなケース・原因で起きています！

- **屋根からの転落**  
雪下ろし中に屋根の上で足を滑らせたり、屋根の上の雪が滑り落ちてきて転落する事故。
- **屋根からの落雪**  
軒下で除雪中に落雪で埋まる、落雪が直撃する事故。
- **除雪機の事故**  
エンジンを止めずに、雪詰まりを取り除こうとして巻き込まれる事故。
- **除雪作業中に心筋梗塞などを発症**  
寒い屋外での重労働によって作業中に心肺停止などで倒れる事故。



### ● 除雪事故に遭わないため～除雪中の事故を防ぐためのポイント～

除雪中の事故の危険を理解し、安全な対策を講じることで事故を防ぎます。また、除雪作業に対する慣れや過信、油断により事故を招いています。除雪作業前に事故防止のポイントを確認しましょう。

- 屋根からの転落による死者 41%  
→ 安全帯・命綱とヘルメット、すべりにくい靴（厚底は避ける）を着用しましょう！  
→ 命綱は使う前によく点検！  
→ スノーダンブは小回りのきくものを使いましょう！

- 屋根からの落雪による死者 17%  
→ 新雪や晴れの日雪のゆるみに注意！  
→ 携帯電話を持ちましょう！  
→ 家族・隣近所に声をかけてから作業しましょう！

- 除雪機に巻き込まれた死者 5%  
→ 雪詰まりの処理はエンジンを切ってから！

- 水路への転落による死者 10%  
→ 水路への雪捨ての最中滑らないように注意！

- 屋根からの転落事故の 32% は、はしごから  
→ はしごは必ず固定！  
→ はしごから屋根への移動時は特に注意！

- 転落死者のうち 51% が地面に強打  
→ 建物の周りに雪を残して雪降ろし！
- 転落死者のうち 60% が 1 階の屋根から  
→ 低い屋根でも油断しない！

- 除雪作業中の発作による死者 8%  
→ 疲労時は作業しない！

### 命を守る除雪中の事故防止10箇条

- ✓ 作業は家族、となり近所にも声かけて2人以上で！
- ✓ 建物のまわりに雪を残して雪下ろし！
- ✓ 晴れの日ほど要注意、屋根の雪がゆるんでる！
- ✓ はしごの固定を忘れずに！
- ✓ エンジンを切ってから！除雪機の雪詰まりの取り除き
- ✓ 低い屋根でも油断は禁物！
- ✓ 作業開始直後と疲れたころは特に慎重に！
- ✓ 面倒でも命綱とヘルメットを！
- ✓ 命綱、除雪機など用具はこまめに手入れ・点検を！
- ✓ 作業のときには携帯電話を持っていく！



# Rebirth Rausu

～地域おこし協力隊として羅臼の魅力为全国へ～

『魚を捌く』…羅臼町民にとってはできて当たり前の技能であるが、町外から来た人にとっては決して当たり前の技能ではない。しかし、羅臼で生活していくには、絶対に必要な技能である。それは、魚を1本まんまでもらうことがよくあるからである。今までに、何度もそういうチャンスがあったのに、逃したチャンスは数えきれない。だからこそ今回は…

## 羅臼の旬『秋鮭を味わう』～現役漁師による手ほどきを受けて～

今回は、現役漁師から直々に鮭の捌き方から、イクラの作り方・鮭とばの作り方まで教えてもらいました。まずは、鮭の捌き方を一通り見せてもらい、ポイントを教わります。その後、自分でやり始めてみると漁師さんの中にはもちろんいきません。3枚に下ろすときには、骨に沿っているつもりがどンドンずれてしまい身を残してしまったり、魚が滑らないように手で抑えると身を潰してしまったりとハプニング続きでした。作業しながら、加工場で働く人たちは、(この何十倍ものスピードで作業をしているんだな…しかも、繰り返し同じ作業をひたすら続けるんだな…) と思いながら、作業を続けました。初めて使う出刃包丁を駆使しながらやっとのことで、捌くことができました。でもこうして体験してみると『またやってみたい、他の魚を捌いてみたい』と次につながる体験となりました。

イクラ作りでは、専用の『パラパラ網?』を使って筋子をほぐします。最初は、いくらがつぶれてしまわないか不安ながらにやっていると、ちっともばらばらになりません。「もっと強くこするように。」と言われ結構な力を入れてやってみると、次から次へばらばらといくらが落ちていきました。同じ作業を手でやってみると、倍以上の時間がかかりました。鮭5本分の筋子をばらしたので時間がかかりましたが、もっと時間がかかるのはいくらをきれいにする作業でした。最後にいくらに最適な醤油で漬け込み、完成させることができました。イクラが高いのは、これだけ手間と時間がかかるからなんだと実体験から学ぶことができました。

自分が作ったイクラを食してみると、作業工程が思い出され、より味わい深く感じました。羅臼では、季節によって旬の海の幸を味わうことができるため、『羅臼のふつうは、日本のごちそう』といわれる所以も今回の体験から感じることができました。

ご協力いただきました村椿ファミリーの皆様、本当にありがとうございました。

(身を残してしまったあらは、最高のあら汁となり、おいしくいただきました。鮭とばの完成が楽しみです。)

羅臼町地域おこし協力隊 大石 陽介





# 城下町のわだい

## みんながまちづくり

町では協働のまちづくりを推進しています。  
ここでは、町民や団体が自らの意思で「協働のまちづくり」を実践している  
方々を中心に取り上げ掲載して行きたいと考えています。  
みなさんも「協働のまちづくり」にご参加下さい！

9月14日(土)・15日(日)



### HAPPY CAMP

「みんなの得意分野で  
生まれた秋キャン」

「羅臼オートキャンプ場の存在をもつと多くの人に知ってほしいという思いから動き出した町内担い手世代によるHAPPY CAMP」。

秋晴れのなか、各家庭自慢のテントが張られた羅臼オートキャンプ場には、たくさんの方々が集まり、町内飲食店の知床サライ特製スベアリーブをはじめ、充実したフード販売から高校生、生、のキユートなダンスで来場者を虜にしたステージパフォーマンスなどこれまでのイベントとは一味違った雰囲気なが行われ、当初の目的である



「羅臼にこんないい場所があったんだね」を来場された方々から聞くことが出来ました。  
当イベントは、HAPPY CAMP 実行委員会主催の下、会場設営や足を運んでみたくなる雰囲気作り、子どもから大人まで楽しめる催しなど、予算ゼロのなか、関わる全ての人達の思いから実現、成功したイベントとなりました。

9月21日(土)



### 世界一の演奏

「自作曲で会場魅了」

16歳以下のギタリストによって競われる「ヤング・ギタリスト・オブ・ザ・イヤー2019」の決勝戦がロンドンで開催され、羅臼町出身者の森大翔(もりやまと)さんが優勝に輝きました。

各国からエントリーした約100名の中から動画審査を勝ち抜き、ファイナリスト3名に選ばれた森さん。ファイナリストとしてロンドンで演奏するというプレッシャーはあったものの、日常生活のほとんどの時間を練習に費やし、決勝戦に挑まれたようです。本大会で演奏した「Under(ユリイカ)」は羅臼の自然に影響を受け、それを音楽で表現した森さんの自作曲。「これまでやってきた全てを出しきり、音楽を通して伝えたいという思いを込めて演奏した。自分の伝えたいこと



とや音楽での表現が審査員の皆さんに届いたことが嬉しかった。」と優勝した喜びを話してくれました。  
森さん、優勝おめでとございます。

9月21日(土)・22日(日)



### らうす産業祭

今年で48回目を数えるらうす産業祭漁火まつりが2階建て漁港にて開催されました。

羅臼の海の幸が味わえる会場には、町内町外問わず、たくさんの方々が足を運び、炉端ブースで自ら焼き上げた海産物を堪能する姿など人気ぶりが伺えました。

目玉イベントの「イクラ丼無料提供」には大行列ができ、600食が約5分で完売。2日目には、羅臼高校生による「らうす大漁焼き」が登場。元祖大漁焼きのホワイトソース、トマトソースに加え、多くの方に好まれるように、あんこやハムチーズ等の5種類の味を販売。様々な工夫を凝らした「大漁焼き」を食べようと、来場者が行列を作っていました。その他にも多くの催しが実施され、大盛況の2日間となりました。



9月29日(日)

## 2年連続 国体出場 教え子の頑張りが力に

6月の北海道予選会で見事優勝に輝いた羅臼剣道連盟の若澤めぐみさんが第74回国民体育大会剣道競技会に北海道代表として出場されました。

昨年、国体の舞台を経験しており、今回で2度目の挑戦となりましたが、成年女子の部団体戦の大将として、粘り強い戦いをみせてくれました。

若澤さんは、剣道少年団の指導者としても活動されており、今年幼稚園年中から小学3年生の9名の新たな仲間が加わり、予選会、国体出場の背景には、子ども達の頑張る姿が大きな後押しとなっていたと話してくれました。子ども達は、大きな舞台上で戦う若澤さんの姿をみて、同じ舞台上に立ちたいと意気込み、日々の練習に励んでいるようです。



10月1日(火)

## 羅臼町に 「女性消防団員」が誕生

羅臼消防団に初めての女性消防団員が誕生し、10月1日(火)に羅臼町役場で入団式が行われました。

今回入団した女性団員は制服に身を包み、団長から辞令が交付され、激励の言葉が贈られました。女性団員からは「女性としての感性を活かして、災害に強いまちづくりをしていきたい。」と意気込みが述べられ、地域貢献を誓いました。

女性消防団の募集にあたっては、消防団活動の多様な化に伴い、女性団員の活躍が期待されており根室管内



の消防団では唯一、羅臼消防団に女性団員がいなかったこともあり、今年1月に町政だより等で募集をかけ、志願した5名が採用されました。

今後は、子ども達に向けた予防活動を実施する等女性ならではの視点で活動を充実させていきたいとのことでした。

10月21日(月)

## 初の試み 高校生1日議会 若者の声をまちづくりへ

次代を担う子ども達が地方自治に関する関心を高めることを目的として、高校生1日議会が実施され、羅臼高校2学年33名が議員役となり、町議員がサポートに入り、町長をはじめ教育長、担当課長へ一般質問を投げかけました。

高校生1日議会を実施するにあたり、実際の町議会を傍聴し、事前学習を経て、若者ならではの視点で考えられた質問内容は、町の課題にあげられている内容でもあり、非常に印象深いものでした。

高校生の皆さんには、町政や町議会のことを理解してもらおう機会となり、町としては若い世代の考えや意見が直接的に感じられた貴重な時間となりました。



# TAXコラム

(税務財政課通信)

情

RAISU TOWN

報ひろば

INFORMATION

## 【町税の最終納期限は、12月25日です！】

12月25日（水）は、町・道民税及び固定資産税の第4期分（最終）と国民健康保険税の第7期分の納期限となっておりますので、期限内に納税するようお願いいたします。

なお、納期限までにどうしても納税できない方は分割納付等の納税相談も受けておりますので、税務財政課までご相談ください。

## 【固定資産の手続きは年内に済ませましょう！】

固定資産税は、その年の1月1日に所有している固定資産に課税されます。

高波等の被害で固定資産（倉庫等）を取り壊したり、新しく設置した場合は、年内に手続きを済ませないと前年度の内容のまま課税されますのでご注意ください。

## 【12月は、滞納整理強化月間です！】

税務財政課では、12月を「滞納整理強化月間」と定め、納税誓約不履行者、高額及び悪質な滞納者に対しては、**預貯金**、**切上げ時歩合給**、年金、給与、生命保険、不動産賃貸料、国税等還付金などの差押えを執行し、収入確保に努めていきますので、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

## 【11・12月の休日・夜間窓口】

〈休日窓口〉 12月29日(日) 午前9時から午後5時まで

〈夜間窓口〉 11月29日(金)、12月26日(木)、27日(金) 午後5時半から午後7時まで

〈お問合せ先〉

役場税務財政課

TEL 87-2113

# 来年の成人式は1月7日(火)です

羅臼町に住民票のない方は、早めにご連絡下さい。

令和2年の成人式は1月7日（火）、羅臼小学校を会場に午後2時から開催致します。新成人の対象となるのは、平成11年4月2日から平成12年4月1日までに生まれた方です。

新成人の名簿は、住民基本台帳から調査していますが、学校や就職先の関係で羅臼町に住民票がない方でも羅臼町の成人式に出席することができます。羅臼町に住民票がない方で出席を希望される方は、お早めにご連絡下さい。



【お問い合わせ先】

羅臼町教育委員会 社会教育課

電話(0153) 87-2004

# 会員募集!!

札幌らうす会、東京らうす会

『札幌らうす会』『東京らうす会』は、各地域に住む羅臼町出身者や羅臼町を応援していただける方で構成され、生まれ育った羅臼を応援したい、羅臼の方達と交流を図りたいとの思いから、各イベントでのPR活動や交流会など様々な活動に取り組まれています。

近年は、羅臼町からどなたが移住してきているのかわからないため、お声掛けもできず会員不足に悩まされており、事業の実施が厳しくなっています。

皆様のご家族やご友人で札幌・東京近郊にお住まいの方がいらっしゃいましたら、ぜひ紹介いただき羅臼を応援する『らうす会』の輪を<sup>ひろげ</sup>ていただけませんか。

また、両会と連携する地元の組織として『故郷らうす協力会』も広報の送付や各会の総会へ参加し交流・情報交換などの活動をしています。故郷らうす協力会へもぜひご参加いただければと思います。

ご紹介いただける場合は、各会へ直接ご連絡いただくか、産業創生課（故郷らうす協力会）でも受け付けておりますので、気兼ねなくご連絡ください。



北海道フェアin代々木に出店した際の様子

## 《お問い合わせ先》

- 札幌らうす会 事務局  
sapporo\_rausukai@yahoo.co.jp
- 東京らうす会 事務局  
rausu@tokyo-rausu.jp
- 故郷らうす協力会 事務局  
産業創生課 TEL:0153-87-2126

## ヒグマの対応状況をお知らせします



クマが目撃・出没する時期にクマの目撃・出没状況、捕獲状況や対策などの情報を2ヶ月毎にお伝えしていきます。また、クマの出没がなくなる1月に今年度の総括として、ご報告する予定です。



### 9月、10月のクマ目撃・出没状況

#### ◆対応件数48件（前年度18件）

- ◇羅臼町全域で目撃多数

### 9月、10月のクマ駆除状況

#### ◆駆除件数2件（前年度4件）

- ◇羅臼川沿いに遡上したマスを捕食するために市街地付近に連続で出没したため、1頭を駆除
- ◇岬町で海岸に投棄された魚のザッパに誘引されていたため、1頭を駆除

### 9月、10月のクマ被害状況

#### ◆被害件数6件（前年度1件）

- ◇八木浜町で生ゴミが放置されていたため、食べられていた。
- ◇知昭町で荷台に載せていたスケソウダラが被害に遭い、翌日も出没し空の荷台にのっていた。
- ◇岬町で魚のザッパが入ったポリバケツを破壊。

### クマ対策のお願い

- 生ごみは外に置かない、魚は2階などクマが届かない場所に干す、草刈りを行うなど、ご協力をお願いします。
- 住宅用の電気柵を知床財団で貸し出ししています。詳しくは知床財団（TEL 87-2828）まで  
\*数に限りがありますのでご了承ください。

### 24時間対応

クマの目撃やシカなどの動物の死骸を発見した際は役場 産業創生課（TEL 87-2126）までご連絡下さい。

おくやみ申し上げます



(敬称略)

赤ちゃん誕生



(敬称略)

# 羅臼いさり火吟社

10月例会句  
令和元年10月

牛の背に斜線を引きて初時雨 悠羅  
 秋一日闇と光のカラバツジヨ 鹿山  
 逆上がり尻に継子の尻ぬぐい 泥舟  
 行きずりの女人傘貸す京しぐれ 羅牛  
 秋澄めり千木と鰹木より淨し 英美  
 幾たびも装い変える時雨かな こずえ

俳句同好会「羅臼いさり火吟社」では投句を募集致します。住所・氏名・年齢・電話番号を明記し送付していただくか、左記までお問い合わせ下さい。

〒086-1823 羅臼町栄町  
 羅臼いさり火吟社 宮腰 實  
 (電話)0153-87-3758

## 寄付・寄贈ありがとうございました

【絵画】

浜松 朝男 様

知床・羅臼まちづくり基金

【地域資源を活かした活力ある産業のまちに関する事業】

札幌美容協同組合 様

(令和元年9月11日～11月10日受付分掲載)

## 人の動き

令和元年10月末現在 ( )内は令和元年9月末対比

人口 4,927人 (-14) 男 2,450人(- 9)  
 世帯 2,074世帯(- 1) 女 2,477人(- 5)

## 編集後記

今年、日本中が沸いたといえば「ラグビーワールドカップ2019」。もちろん私もテレビの前で応援しました。札幌市では、海外のチームではありますが2試合実施され、ドームに観戦しに行かれた方も多いのではないでしょうか。

南アフリカ戦では惜しくも負けてしまいベスト8となった日本ですが、これまで繰り広げてくれた熱い戦いに心打たれる瞬間ばかりだったと思います。

2020年には東京オリンピックが控えていますね。多くの日本人選手の活躍を期待したいと思います。(A)

## 羅臼町民憲章

(昭和45年9月15日制定公示)

わたくしたちは、雄大な知床連峰と、オホーツクの海原の大自然にはぐくまれた、羅臼の町民です。

- 自然を愛し先人の強い意志をうけつぎます。
- 健康で明るくたのしい家庭をつくります。
- 教養を高め、豊かな情操を育てます。
- 仕事に誇りをもち、はたらく喜びに生きます。
- 子どもたちの夢と、若い力を育てます。



世界自然遺産のまち・知床羅臼町

■広報らうす 令和元年11月号

編集／羅臼町 企画振興課 企画振興係  
 〒086-1892 目梨郡羅臼町栄町100番地83  
 ☎0153-87-2114  
<http://www.rausu-town.jp/>